

【会場A】

第1セッション 3月19日(金) 10:45-12:05

<査読付きセッション(1)> 座長:目黒公郎 副座長:土屋哲

https://jsnds.org/ssk/ssk_39_s.html

- I-1-1 令和元年8月豪雨によって決壊した佐賀県小城市におけるため池の被災メカニズムに関する一考察特別号
宮崎大学 ○ 神山 惇
大阪工業大学 藤本哲生
宮崎大学 末次大輔
- I-1-2 平成30年7月豪雨における西予市での住民の避難行動と避難の意思決定構造特別号
東京大学大学院学際情報学府 ○ 安本真也
愛知工業大学工学部土木工学科 横田 崇
静岡大学防災総合センター 牛山素行
愛媛大学法文学部 石黒聡士
東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター 関谷直也
- I-1-3 2018年7月豪雨により洪水災害が発生した倉敷市真備町における避難行動に関するアンケート調査特別号
山口大学大学院創成科学研究科 ○ 兼光直樹
山口大学大学院創成科学研究科 山本晴彦
山口大学大学院創成科学研究科 渡邊祐香
山口大学大学院創成科学研究科 村上ひとみ
- I-1-4 地域社会における震災復興イベントの創出と協働ネットワークに関する研究
—熊本地震被災地宇城市豊野町での取り組みを事例に—特別号
大阪大学大学院人間科学研究科 ○ 王 文潔
大阪大学大学院人間科学研究科 稲場圭信

第2セッション 3月19日(金) 13:00-14:30

<防災計画(1)> 座長:高木朗義 副座長:玉置哲也

- I-2-1 東日本大震災の教訓の理解が防災行動に及ぼす効果の定量評価1
東北大学大学院工学研究科 ○ 渡邊 勇
東北大学災害科学国際研究所 佐藤翔輔
東北大学災害科学国際研究所 今村文彦
- I-2-2 災害時要配慮者の存在位置・ニーズ把握ツールの検出可能性に関する分析 —SAR衛星を用いた検討—3
金沢大学大学院自然科学研究科環境デザイン学専攻 ○ 森崎裕磨
金沢大学理工研究域地球社会基盤学系 藤生 慎
一般財団法人リモート・センシング技術センター 古田竜一
金沢大学 高山純一
- I-2-3 新型コロナウイルス流行下における災害対応工程管理システムBOSSとマニュアルによる避難所運営業務の比較5
東京大学大学院 ○ 安井あり紗
東京大学生産技術研究所 沼田宗純
- I-2-4 深層学習を用いた航空写真からの建物被害の判読と被害情報の共有7
東京大学大学院学際情報学府 ○ 谷口幸弥
東京大学大学院情報学環/ 生産技術研究所 沼田宗純
- I-2-5 自主防災組織版タイムラインの作成・活用に関する研究9
熊本大学大学院自然科学教育部 ○ 葛蒲健介
熊本大学大学院先端科学研究部 竹内裕希子

I-2-6	Study On Transition Of Demographic Characteristics In Relation To Terraced Paddy Field Abandonment In Matsunoyama Village, Niigata11
	Nagaoka University of Technology Department of Civil and Environmental Engineering	○ Mohd Syamil Shah Bin Shah Rizal
	Nagaoka University of Technology Department of Civil and Environmental Engineering	Uditha Dasanayaka,
	Nagaoka University of Technology Department of Civil and Environmental Engineering	Yoko Matsuda

第3セッション 3月19日(金) 14:50-16:35

<防災教育(1)・社会防災(1)> 座長:中野晋 副座長:城下英行

I-3-1	防災マップ作成活動を活用した、知識を文脈的に学習する学校防災教育のアクションリサーチ13
	京都大学大学院情報学研究所	○ 岡田夏美
	京都大学防災研究所	矢守克也
I-3-2	防災ナッジに関する一考察15
	京都大学防災研究所	○ 中野元太
	京都大学防災研究所	矢守克也
I-3-3	防災教育における逆効果の再検証17
	京都大学防災研究所	○ 杉山高志
	京都大学防災研究所	矢守克也
I-3-4	中学生にもできる津波避難者の思考・移動変化の調査手法の開発と実践:気仙沼市立鹿折中学校防災学習の事例19
	東北大学大学院工学研究科	○ 新家杏奈
	東北大学災害科学国際研究所	佐藤翔輔
	東北大学災害科学国際研究所	今村文彦
I-3-5	1810-1850年のインドネシアの地震および火山噴火に関する植民地期新聞記事の記述内容と歴史的分析21
	人間文化研究機構 総合地球環境学研究所	○ 梶田諒介
	京都大学東南アジア地域研究研究所	甲山 治
I-3-6	マルチな気候要素を考慮した土砂災害リスク評価と適応策の検討23
	福島大学大学院 共生システム理工学研究科	○ 鈴木皓達
	福島大学 共生システム理工学類	川越清樹
	長野県環境保全研究所	浜田 崇
I-3-7	クロスロードゲームにおけるジレンマの構造に関する分析25
	熊本大学大学院自然科学教育部土木建築学専攻	○ 古賀健太
	熊本大学熊本創生推進機構	田中尚人
	熊本大学大学院先端科学研究部	竹内裕希子

【会場B】

第1セッション 3月19日(金) 10:45-12:05

<査読付きセッション(2)> 座長:米山 望

https://jsnds.org/ssk/ssk_39_s.html

II-1-1	大規模火山噴火災害時における港湾機能維持に必要な降下軽石群の揚収作業量の分析特別号
	鹿児島大学	○ 浅野敏之
	鹿児島大学	高橋 忍
	国土交通省九州地方整備局	甲斐信治
II-1-2	益城町におけるソーシャル・キャピタルと地域防災力の関係性の検証特別号
	熊本大学大学院先端科学研究部	○ 柿本竜治

II-1-3	対口支援における相互運用による災害情報システムの活用概要 ～令和元年東日本台風の対応における青森県の事例よ！……………特別号	国立研究開発法人 防災科学技術研究所 ○ 伊勢 正 日本工営株式会社 日高達也 国立研究開発法人 防災科学技術研究所 磯野 猛 国立研究開発法人 防災科学技術研究所 田口 仁 国立研究開発法人 防災科学技術研究所 花島誠人 国立研究開発法人 防災科学技術研究所 臼田裕一郎
--------	--	---

第 2セッション 3月19日(金) 13:00-14:30

<津波(1)・河川(1)> 座長:武藤裕則 副座長:本間基寛

II-2-1	南海トラフ巨大地震発生時における沖積低地の市街地への津波流入・排水解析……………27	海洋研究開発機構 ○ 楠本 聡 海洋研究開発機構 今井健太郎 徳島大学 馬場俊孝
II-2-2	東日本大震災における宮城県での遺体発見場所と犠牲者住所の関係……………29	東北大学 災害科学国際研究所 ○ 門廻充侍 東北大学 災害科学国際研究所 今村文彦
II-2-3	東日本大震災前後の漁業地区の変化に関する分析……………31	東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻 ○ 山本奏音 東京大学大学院情報学環境/生産技術研究所 沼田宗純
II-2-4	2DH-3D hybrid analysis on the prediction of chemical substance transport in the Yodo River during Nankai Trough Tsunami……………33	Graduate School of Engineering, Kyoto University ○ HE SIYI Graduate School of Engineering, Kyoto University TAKUBO RYOSUKE Disaster Prevention Research Institute, Kyoto University YONEYAMA NOZOMU
II-2-5	近年の豪雨災害時における河川橋梁被害の特徴と洗掘対策工の一検討……………35	東京理科大学大学院 ○ 井上 隆 東京理科大学 二瓶泰雄
II-2-6	2019年台風19号の千曲川水害による河川構造物の損壊と河川管理……………37	中央大学理工学研究所 ○ 土屋十園

第 3セッション 3月19日(金) 14:50-16:35

<地震> 座長:松島信一 副座長:土井一生

II-3-1	地震動分布のモード分解とサポートベクトル回帰に基づく予測モデル……………39	岐阜大学大学院工学研究科博士課程 ○ 高橋幸宏 岐阜大学工学部 能島暢呂 鳥取大学大学院工学研究科 香川敬生
II-3-2	地震動分布のモード分解とクラスター分析に基づく特徴把握……………41	岐阜大学大学院自然科学技術研究科修士課程 ○ 吉田光太郎 岐阜大学大学院工学研究科博士課程 高橋幸宏 岐阜大学工学部 能島暢呂 鳥取大学大学院工学研究科 香川敬生
II-3-3	2016年熊本地震の熊本県益城町の木造住宅被害に関する木造住宅の敷地配置角度……………43	高知大学理工学部地球環境防災学科 ○ 西森光亮 高知工業高等専門学校 池田雄一

II-3-4	自然災害による被害と公共土木施設災害復旧事業費の分析	立命館大学 ○ 四井早紀 立命館大学 加藤花佳 立命館大学 伊津野和行45
II-3-5	南海トラフ地震発生時の復旧プロセスにおける「発災からのタイムライン」の異同に関する基礎調査	京都大学大学院 情報学研究科 ○ 松原悠 京都大学 防災研究所 矢守克也47
II-3-6	福井地震から学ぶ防災教育 ―震源決定授業を通じて―	慶應義塾大学 環境情報学部 ○ 岩堀卓弥49

【会場A】

第 4 セッション 3月20日(土) 10:30-12:00

<地盤・火山> 座長:橋本学

I-4-1	2014年(平成26年)8月豪雨における兵庫県丹波市の土石流による流出土砂量と地形の関係	国立研究開発法人防災科学技術研究所 ○ 秋田寛己 国立研究開発法人防災科学技術研究所 若月 強51
I-4-2	明瞭な谷地形を呈さない箇所での土石流事例	株式会社 東京建設コンサルタント ○ 伊藤達平 株式会社 東京建設コンサルタント 榑原 弘 株式会社 東京建設コンサルタント 西本晴男 株式会社 東京建設コンサルタント 木下龍亮 株式会社 東京建設コンサルタント 柏田すみれ53
I-4-3	米丸・住吉池の火山砕屑物と噴火発生順序	鹿児島大学大学院理工学研究科 ○ 加藤寛己 鹿児島大学大学院理工学研究科 井村隆介55
I-4-4	2016年熊本地震によってカルデラ周辺に生じた地表変動の分類と特徴	京都大学防災研究所 ○ 齊藤隆志57
I-4-5	熊本地震後の地盤変動	京都大学防災研究所 ○ 橋本 学59
I-4-6	Covid-19感染と関連する地盤の微動と建物の環境振動に対する気象、交通、人流の影響	愛媛大学 ○ 森伸一郎 愛媛大学 平田靖明 愛媛大学 佐古昇大61

第 5 セッション 3月20日(土) 13:00-14:15

<社会防災(2)> 座長 :定池祐季

I-5-1	コロナ禍における台湾の地域防災・防疫取り組み	京都大学防災研究所 ○ 李 勇昕 京都大学防災研究所 矢守克也63
I-5-2	四国に建設された免震建物の現地調査報告と免震病院建物の建設地	高知工業高等専門学校 ○ 池田雄一65
I-5-3	仙台市「社の都防災力向上マンション」認定制度と認定事例	東北大学災害科学国際研究所 ○ 佐藤 健67

I-5-4	北海道胆振東部地震被災地における生活再建支援制度	東北大学災害科学国際研究所	○ 定池祐季	69
I-5-5	コミュニティアークライブとしての復興誌づくりに関する考察	熊本大学熊本創生推進機構 熊本大学工学部 熊本大学大学院自然科学研究部	○ 田中尚人 水上雄盛 竹内裕希子	71

第 6 セッション 3月20日(土) 14:35-16:05

<防災教育(2)> 座長:矢守克也

I-6-1	防災教育+アルファ	京都大学防災研究所	○ 矢守克也	73
I-6-2	PBL教育における学生の防災への取り組みの紹介 -長崎大学工学部の創成プロジェクト-	長崎大学大学院工学研究科	○ 高橋和雄	75
I-6-3	減災意識向上と減災行動につながる教育手法の一考察 -withコロナの時代でも持続性を保持するために-	東北大学災害科学国際研究所 東北大学災害科学国際研究所	○ 保田真理 邑本俊亮	77
I-6-4	小学生が制作した津波AR防災教材とその評価	関西大学社会安全学部	○ 城下英行	79
I-6-5	令和2年7月豪雨災害等の被災地におけるコロナ禍での水害対応ヒヤリ・ハット事例	国立研究開発法人 土木研究所 水災害・リスクマネジメント国際センター 国立研究開発法人 土木研究所 水災害・リスクマネジメント国際センター	○ 大原美保 藤兼雅和	81

【会場B】

第 4 セッション 3月20日(土) 10:30-12:00

<防災計画(2)> 座長:佐藤翔輔

II-4-1	GISを用いた豪雨・台風災害時の指定緊急避難場所の適正評価法の検討	長崎大学総合生産科学域 北海道大学数理・データサイエンス教育研究センター 熊本大学大学院先端科学研究部	○ 吉田護 阿部真育 柿本竜治	83
II-4-2	令和元年東日本台風と令和2年7月豪雨における「犠牲者ゼロ」地域の共通点と課題	東北大学災害科学国際研究所	○ 佐藤翔輔	85
II-4-3	水害を想定した基礎自治体の災害対策本部運営訓練の実施プロセス ~大学と連携した丹波市の訓練事例の報告~	兵庫県立大学 兵庫県立大学 兵庫県立大学 兵庫県立大学 兵庫県立大学 兵庫県立大学 兵庫県立大学 兵庫県立大学 兵庫県立大学	○ 紅谷昇平 柴原洋平 折橋祐希 北浦知幸 村尾佳苗 杉浦百恵 佐藤敬生 前川良栄 和田広大	87
II-4-4	Disaster Response Measures in the Context of COVID-19 Pandemic	Asian Disaster Reduction Center Asian Disaster Reduction Center	○ POTUTAN, Gerald ARAKIDA, Masaru	89

II-4-5	公共交通機関の車両基地の自然災害被災リスク評価と対応策91
	神戸市立工業高等専門学校都市工学科 ○ 宇野宏司 神戸市立工業高等専門学校都市工学科 吉間颯大	
II-4-6	津波被災直後の3日間 ―被災4集落の避難状況とその後の比較検討―93
	東北大学大学院 ○ 李 仁子	

第 5 セッション 3月20日(土) 13:00-14:15

<河川(2)> 座長 :山本晴彦

II-5-1	水防法に基づく浸水想定結果を用いた洪水避難シミュレーション95
	株式会社パスコ ○ 青柳一輝	
II-5-2	鹿児島県大口盆地における河川段丘編年と河川氾濫97
	鹿児島大学大学院理工学研究科 ○ 松下雅季 鹿児島大学大学院理工学研究科 井村隆介	
II-5-3	2020年7月豪雨により熊本県球磨村の渡地区で発生した洪水災害99
	山口大学大学院創成科学研究科 ○ 山本晴彦 山口大学大学院創成科学研究科 渡邊祐香 山口大学大学院創成科学研究科 兼光直樹	
II-5-4	地域コミュニティが関わる河川維持管理の事例分析 ―宮城県小西川を対象にした質的調査から―101
	東北大学大学院 工学研究科(復建技術コンサルタント) ○ 市川 健 復建技術コンサルタント 那須野新 復建技術コンサルタント 天谷香織 復建技術コンサルタント 檜館 晋 東北大学災害科学国際研究所 佐藤翔輔 東北大学災害科学国際研究所 橋本雅和 東北大学災害科学国際研究所 今村文彦	
II-5-5	徳島県藍住町民を対象とした洪水ハザードマップの理解度調査103
	徳島大学大学院社会産業理工学研究部 ○ 武藤裕則 徳島大学工学部 工藤 大 徳島大学大学院社会産業理工学研究部 梅岡秀博	

第 6 セッション 3月20日(土) 14:35-16:05

<津波(2)・避難> 座長 :竹之内健介

II-6-1	防波扉大規模実験における津波波圧解析105
	防波システム研究所 ○ 浜田英外 防波システム研究所 森田章一 爆発研究所 デイン・スアン・チェン 爆発研究所 吉田正典	
II-6-2	地震動の大きさを考慮した津波被害関数に関する一検討107
	東北大学災害科学国際研究所 ○ 宮本 龍 東北大学災害科学国際研究所 Anawat Suppasri 東北大学災害科学国際研究所 今村文彦	

II-6-3	家屋内浸水リスクと避難・誘導方法の検討	東京理科大学 桑木野仁美 東京理科大学 佐藤 涼 東京理科大学 井上 隆 東京理科大学 豊島拓也 東京理科大学 ○ 二瓶泰雄109
II-6-4	パブリックデータを活用した避難判断基準の検討	長岡技術科学大学大学院 ○ 中根 嶺 長岡技術科学大学 松田曜子111
II-6-5	令和元年東日本台風における住民の災害対応の特徴と時間変化に基づく行動分類	香川大学創造工学部 ○ 竹之内健介113
II-6-6	2020年台風10号接近時の住民の「予定変更行動」について	静岡大学防災総合センター ○ 牛山素行115